



開館25周年

びっくり! 飛び出す絵本展

平成28年

12月10日(土)

平成29年

~3月5日(日)



幼い頃、飛び出す絵本にわくわくした記憶はありませんか？ ページをめくるときのドキドキした感覚、めくった後の高揚感、閉じるときの慎重な気持ち。見開きで飛び出してくるその世界は、物語そのものの世界で、手に取った瞬間から人々をファンタジーの世界に誘ってくれます。大人も子供も笑顔になる魅力的なとび出す絵本の世界を、ぜひお楽しみください。

開館時間：9:00～17:00 (入場は16:30まで)

休館日：毎週月曜日、第4金曜日、12月26日～1月4日

入館料：一般150円(100円)／高・大生100円(60円)／中学生以下無料 ※()内は20名以上の団体料金

狭山市立博物館

〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山1-23-1

TEL:04(2955)3804 FAX:04(2955)3811

<http://sayama-city-museum.com>

※都合により一部内容が変更になる場合がございます。

指定管理者：アクティオ株式会社

ご来館は電車・バスのご利用が便利です

開館25周年

びっくり! 飛び出す絵本展

冬のまいまい体験講座

企画展開催中の土・日曜日・祝日(年末年始を除く) 時間:①10:30~12:00 ②13:30~15:00 費用:200円・350円 ※事前予約不要

まゆ玉指人形

参加費200円

12/10・1/8・2/4・3/4

まゆ玉を使ってかわいい指人形を作ろう!



モコモコアート

参加費350円

12/11・1/9・2/11・3/5

不思議なモコモコねんどで手鏡を作ろう!

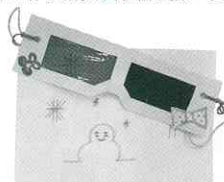


3Dメガネ

参加費200円

12/17・1/14・2/12

3Dメガネを作り、飛び出す絵を描いてみよう!



飛び出すカード

参加費200円

12/18・1/21・2/5

飛び出すカードを作ろう!

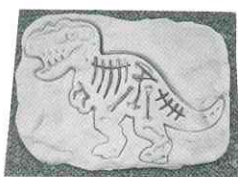


化石アート

参加費350円

12/23・1/15・2/18

古代の生き物をイメージした粘土細工を作ろう!



デコケーキ

参加費200円

12/24・1/22・2/19

スポンジでかわいいケーキを作ろう!



砂絵

参加費200円

12/25・1/28・2/25

カラフルな砂でキャラクターに色を付けよう!



木製ホルダー

参加費200円

1/7・1/29・2/26

沢山の木片でオリジナルホルダーを作ろう!



※都合により一部内容が変更になる場合がございます。

特別展示

「すでいぞ!

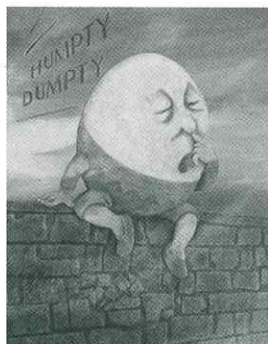
神わざペーパーレリーフ展」

で、ご好評いただいた

伊藤亘先生のマザーグース

をテーマにした作品を展示

いたします。



和紙ちぎり絵 干支飾り講習

日時:平成28年12月17日(土)

①10:00~12:00 ②13:00~15:00

費用:300円(材料費) 定員:各回20名

対象年齢:小学生以上

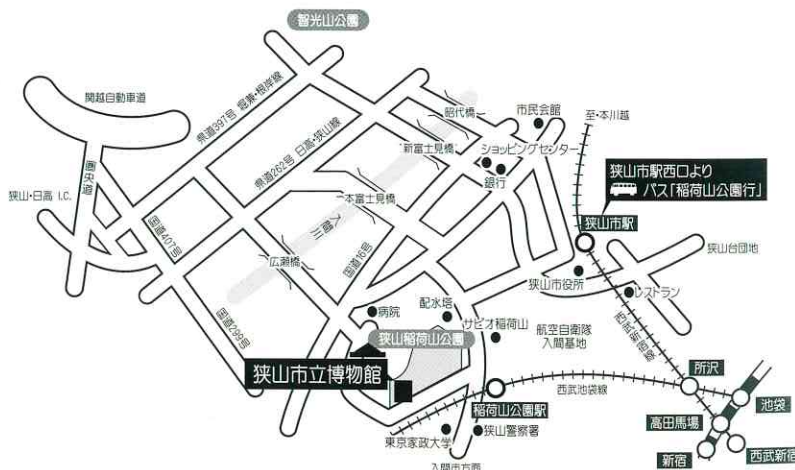
申込み:当日当館へ(先着順・予約不要)

講師:仙波富佐子(さやまナビーズ)



飛び出す絵本

飛び出す絵本の原型となった子供向けのしかけ絵本が普及したのは、18世紀後半ごろと考えられています。それ以前は、天文学や医学、地理学などの学問を視覚的にとらえるための大人のものでした。19世紀はヨーロッパを中心に様々なしかけ絵本が作られました。20世紀に入ると、しかけ絵本製作の舞台はアメリカに移り、現在販売されているような童話、乗り物、動物、科学などさまざまなジャンルのものが登場します。「不思議の国のアリス」などで現在人気のある絵本作家ロバート・サブダは「紙の魔術師」と呼ばれており、芸術作品のように精巧な絵本を多数出版しています。



- 西武池袋線「稲荷山公園駅」より徒歩3分
- 西武新宿線「狭山市駅」西口よりバス「稲荷山公園駅行」終点で下車、徒歩3分
- 圏央道狭山日高インターより車で15分



幼い頃、飛び出す絵本にわくわくした記憶はありませんか？ ページをめくるときのドキドキした感覚、めくった後の高揚感、閉じるときの慎重な気持ち。見開きで飛び出してくるその世界は、物語そのものの世界で、手に取った瞬間から人々をファンタジーの世界に誘ってくれます。大人も子供も笑顔になる魅力的な飛び出す絵本の世界を、ぜひお楽しみください。

開館時間：9:00～17:00 (入場は16:30まで)

休館日：毎週月曜日、第4金曜日、12月26日～1月4日

入館料：一般150円(100円)／高・大生100円(60円)／中学生以下無料 ※()内は20名以上の団体料金

狭山市立博物館

〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山1-23-1

TEL:04(2955)3804 FAX:04(2955)3811
<http://sayama-city-museum.com>

※都合により一部内容が変更になる場合がございます。

指定管理者: **Actio アクティオ株式会社**

ご来館は電車・バスのご利用が便利です

はじめに

幼い頃、飛び出す絵本にわくわくした記憶はありませんか？ページをめくるときのドキドキした感覚、めくった後の高揚感、閉じるときの慎重な気持ち。見開きで飛び出してくる物語そのものの世界は、手に取った瞬間から人々をファンタジーの世界に誘ってくれます。大人も子供も笑顔になる魅力的な飛び出す絵本の世界をぜひお楽しみください。



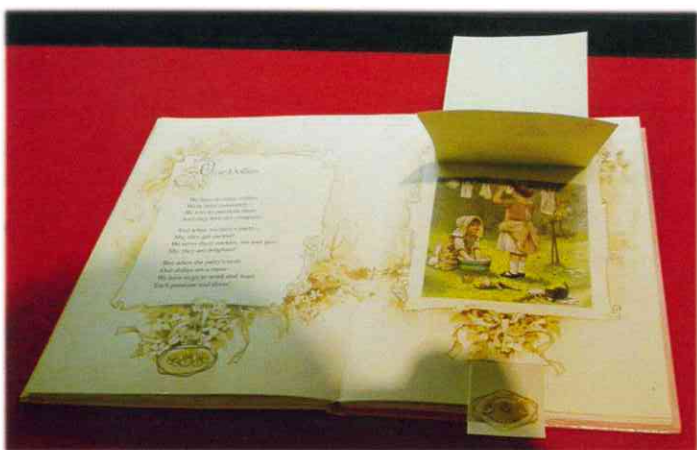
企画展示室



メグゲンドルファー「A Day in the Zoo」

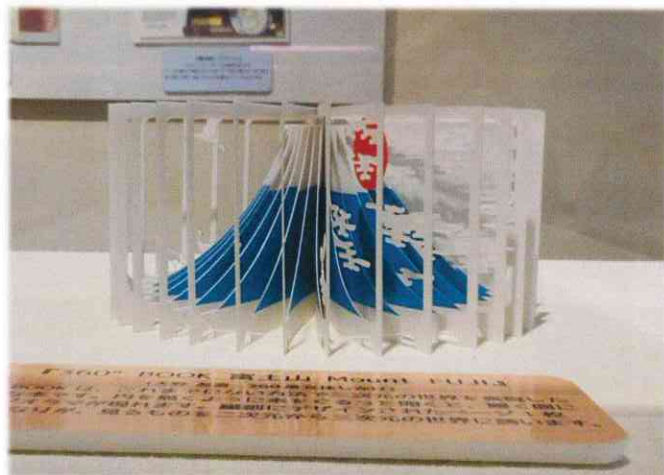
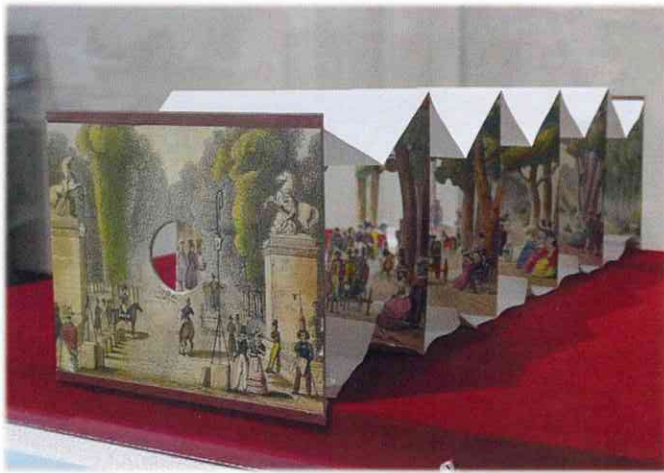


メグゲンドルファー「インターナショナルサーカス」



アーネスト・ニスター「Moving Pictures」

19世紀後半、『しかけ絵本の巨匠』と呼ばれるドイツのロタール・メグゲンドルファー(1847・Lothar Meggendorfer)とイギリスのアーネスト・ニスター(1842・Ernest Nister)が登場し、しかけ絵本の黄金時代を築きました。今回の展示では、二人の作品から代表的な3冊のしかけ絵本も展示します。



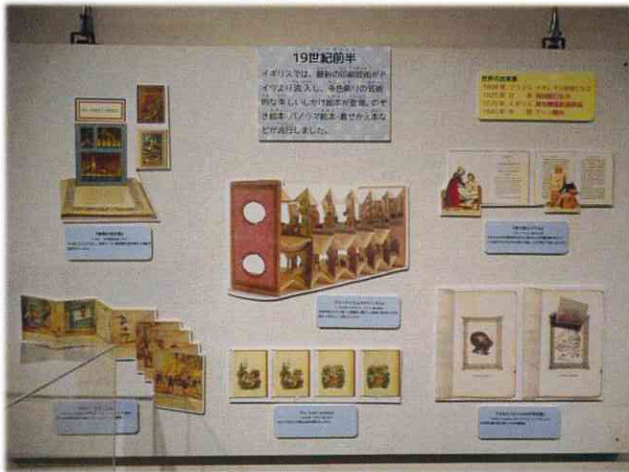
ロバート・サブダの作品展示



ロバート・サブダ(Robert Sabuda)

1965 年アメリカ・ミシガン州出身。華麗な発想と卓越した技で「ポップアップの革命」といわれる作品を次々と生み出し、『紙の魔術師』と呼ばれています。初作品であるルイス・キャロルの名作『不思議の国のアリス』は世界中の人々を驚かせ、ベストセラーとなりました。

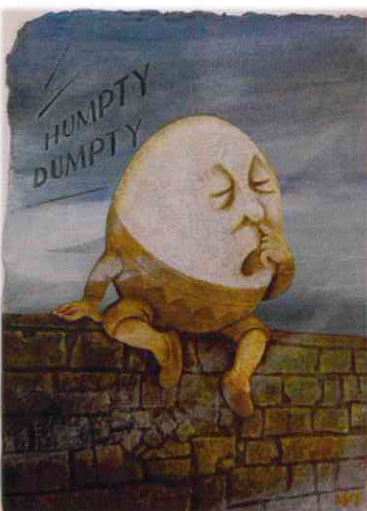
パネル展示



特別展示 伊藤巨ペーパーレリーフ作品



ヘクタープロテクター



ハンプティ・ダンプティ



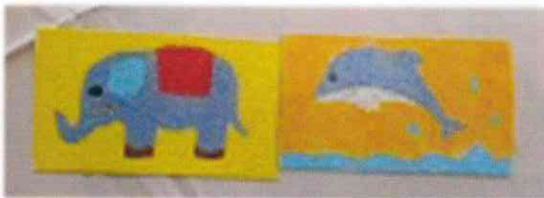
コールの王様



これはジャックが建てた家

イベント

冬のまいまい体験講座



和紙ちぎり絵 干支飾り講習



開館25周年

びっくり! 飛び出す絵本展

冬のまいまい体験講座

企画展開催中の土・日曜日・祝日(年末年始を除く) 時間:①10:30~12:00 ②13:30~15:00 費用:200円・350円 ※事前予約不要

まゆ玉指人形

参加費200円

12/10・1/8・2/4・3/4

まゆ玉を使ってかわいい指人形を作ろう!



モコモコアート

参加費350円

12/11・1/9・2/11・3/5

不思議なモコモコねんどで手鏡を作ろう!

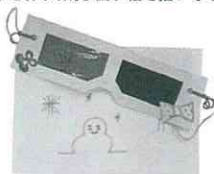


3Dメガネ

参加費200円

12/17・1/14・2/12

3Dメガネを作り、飛び出す絵を描いてみよう!



飛び出すカード

参加費200円

12/18・1/21・2/5

飛び出すカードを作ろう!



化石アート

参加費350円

12/23・1/15・2/18

古代の生き物をイメージした粘土細工を作ろう!



デコケーキ

参加費200円

12/24・1/22・2/19

スポンジでかわいいケーキを作ろう!



砂絵

参加費200円

12/25・1/28・2/25

カラフルな砂でキャラクターに色を付けよう!



木製ホルダー

参加費200円

1/7・1/29・2/26

沢山の木片でオリジナルホルダーを作ろう!



※ 都合により一部内容が変更になる場合がございます。

特別展示

「すごいぞ!

神わざペーパーレリーフ展」

で、ご好評いただいた

伊藤亘先生のマザーグース

をテーマにした作品を展示

いたします。



和紙ちぎり絵 干支飾り講習

日時:平成28年12月17日(土)

①10:00~12:00 ②13:00~15:00

費用:300円(材料費) 定員:各回20名

対象年齢:小学生以上

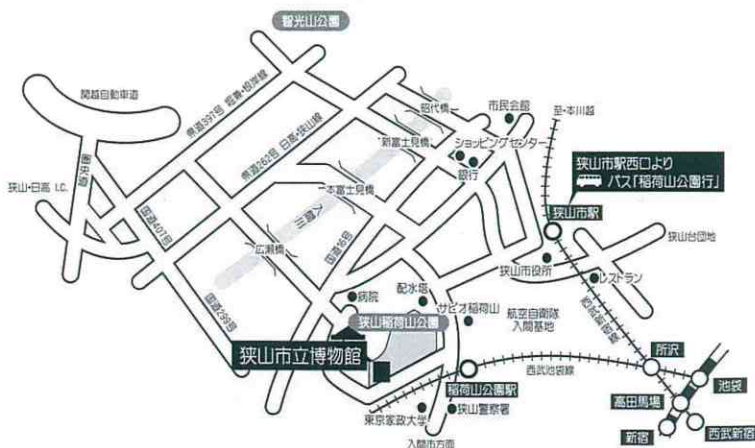
申込み:当日当館へ(先着順・予約不要)

講師:仙波富佐子(さやまナビーズ)



飛び出す絵本

飛び出す絵本の原型となった子供向けのしかけ絵本が普及したのは、18世紀後半ごろと考えられています。それ以前は、天文学や医学、地理学などの学問を視覚的にとらえるための大人のものでした。19世紀はヨーロッパを中心に様々なしかけ絵本が作られました。20世紀に入ると、しかけ絵本製作の舞台はアメリカに移り、現在販売されているような童話、乗り物、動物、科学などさまざまなジャンルのものが登場します。「不思議の国のアリス」などで現在人気のある絵本作家ロバート・サブダは「紙の魔術師」と呼ばれており、芸術作品のように精巧な絵本を多数出版しています。



■西武池袋線「稲荷山公園駅」より徒歩3分

■西武新宿線「狭山市駅」西口よりバス「稲荷山公園駅行」終点で下車、徒歩3分

■圏央道狭山日高インターより車で15分